

歴史地震研究会 2018 年度 第 2 回幹事会議事録

日時：2018 年 9 月 12 日（水）17：00～19：00

場所：地震予知総合研究振興会会議室

出席者：松浦律子（会長）、堀川晴央（副会長）、林能成、内田篤貴、松崎伸一、石辺岳男（以上、幹事）、植竹富一（以上、監査役）

オブザーバー：馬場俊孝、行谷佑一（次期幹事予定者）

1. 入退会者の承認

前回の幹事会以降に 1 名（福士沙織氏）の入会届け、2 名（末峯章氏、原田玲氏）の退会届けが提出されたとの報告があり承認した。その結果、現在の会員数は 310 名となった。

2. 総会の準備状況

9 月 5 日に締め切りだった委任状は 21 人分（代理人議長:19 人、会長:2 人）であった。この分を総会決議に追加する。当日用の総会資料を出席予定者分より若干大目に印刷して、事前に会場へ送付しておく。また功績賞表彰式を総会前に行うことが確認された。功績賞の賞状は完成。総務幹事が会場まで持参する。

3. 次期幹事候補者の選出

これまでに決定していた行事、広報の次期幹事に加えて、総務、財政、広報についても次期幹事候補者から内諾を得た。今後、総会までの間に各委員会の委員を確定する。

4. 2018 年大分大会の準備状況

- ・ 9/12 時点での参加予定者は研究発表会 83 人、懇親会 58 人、巡検 42 人。
- ・ 9/22 の行事委員集合時間は現地組が 9:00、東京・つくば組が 13:00。
- ・ 大会グッズは現在つくば（産総研）にあるため、9/22AM 着で送付手配する。また総会終了後は次の開催地の担当者（徳島大・馬場）へ送付する。
- ・ 会場周辺のランチマップを用意済み。
- ・ 巡検案内資料、講演要旨集は印刷済み。

5. 2019 年徳島大会の実施計画

2019 年 9 月 21 日（土）～23 日（月）の日程、会場は徳島大学常三島キャンパス。

1 日目 午前研究会、午後公開講演会

2 日目 午前研究会・午後研究会および総会・夜懇親会

3 日目 午前研究会・午後巡検

という時間割を基本に準備をすすめることとなった。

6. 「歴史地震」の編集について

- ・ 歴史地震 34 号には論説 4 編が寄稿され、査読等の作業を進めている。
- ・ 33 号の電子版を 12 月にホームページに掲載する。カラー白黒などの条件を吟味して松浦会長が PDF ファイルを作成し、編集出版委員長が集約。広報委員長が掲載手続きを進める。

- ・ 17号までの著作権問題については、引き続き小松原編集出版委員が対応する。
- ・ 著者の住所を掲載しているが個人情報保護の観点にたち、次号から修正する。次期編集出版委員会で詳細をつめるが、歴史地震分野の特性を踏まえて著者の都道府縣市町村までは掲載する方向で検討する。

7. ホームページの更新等について

- ・ 総会資料をホームページに掲載し、委任状を電子メール・郵送で受け付けた。
- ・ 大会の開催情報などホームページの更新を行い、迅速な情報の提供に努めた。

8. その他

次回幹事会の日程

2018年11月に行う。総会以降に新総務幹事が日程調整を行えるよう、現総務幹事が引き継ぎする。